

赤い羽根共同募金の助成を受けて

～なごやかクラブ瑞穂の助成金事業(活動)～

赤い羽根共同募金の助成は、クラブ会員の健康づくりや仲間づくり、友愛訪問を始めとする社会奉仕活動等の活動を行うために大きく役立っています。今年度の事業実施状況と今年度予定事業の一部を紹介します。

【愛称】なごやかクラブ瑞穂 (正式名称:瑞穂区老人クラブ連合会 瑞穂区役所福祉課内 ☎052-852-9395

5月:なごやかクラブ瑞穂 総会/仲間づくり活動報告会

老人クラブ数: 87 クラブ
会員数: 男性 1,377 名 女性 2,309 名
合計 3,686 名

◆各単位クラブ会長が出席し、1年間の事業のまとめや年度の事業計画・予算を決定する大事な会議です。

◆総会での仲間づくり活動報告会では会員増になった、上位 12 クラブに「仲間づくり活動賞」を贈呈。その中から 3 クラブの会長から新会員増に向けたPR活動のあり方や実践活動についての発表があり、会員の増加に向けてとても参考になりました。



5月:代表者等研修会

◆大津市で開催。各単位クラブ代表者等 142 名が参加。近年の防災意識向上の観点から、『琵琶湖総合開発事業』による地域の人に利用される「利水」、洪水の特徴や水害を防ぐ「治水」、水環境を守るために「環境」を学びました。



シアターで
勉強です。

6月:代表者等研修教養講座

◆各単位クラブの代表者等の他、ひとり暮らし高齢者、高齢者のみ世帯に声掛けをしながら見守りを行う友愛活動員も対象にして講座を行いました。テーマは『瑞穂区地域包括ケアシステム構築への取組み』として約 200 名強の関係者が受講しました。



9月:社会奉仕の日(全国一斉)

◆全国のクラブでは、毎年9月20日を中心に、一斉に清掃活動などの社会奉仕活動を行います。昨年9月のみでなごやかクラブ瑞穂の活動結果は……

活動者：約650名 清掃箇所：130箇所
処理したゴミの量(45L)：500袋

※5月、12月も一斉に活動します。また、これらの重点月に限らず、地域の公園や道路の清掃や一人暮らしの方への声掛け、子どもたちの安全など、日常的に奉仕活動をしています。



定期(毎月):友愛訪問活動とサロン活動



友愛訪問活動は一人暮らし高齢者などにクラブ会員(友愛活動員)が声掛け、地域のサロンへのお誘いなど、孤立防止、介護予防のため相互に支え合う地域活動です。

◆令和元年度は87クラブ中、51クラブが実施/実施率58.6%
うち訪問42クラブ サロン9クラブ 友愛活動員計145名
今後も実施クラブの増加に努めます。

◆『友愛活動研修会』…………平成28年度から、「代表者等研修教養講座」の受講対象を友愛活動員まで範囲を広げました。日頃の活動の悩みや課題を共有し、新たな知識を得て次の活動に役立てる場として開催しています。

12月:第56回「瑞穂区寿大学」

◆会員の資質向上、各クラブの発展と高齢者福祉増進を目的として昭和39年度瑞穂区老人クラブ連合会発足当時から続いている伝統行事です。昨年のテーマは『知っておきたい聞こえのおはなし』。約260人の会員が聴講しました。今年は……

日時 令和元年12月12日(木) 13:00~

会場 瑞穂文化小劇場

演題 『みんなが抱える尿の悩み』

《講師》名古屋市立大学医学研究科 腎・泌尿器科学分野 教授
安井 孝周 先生



昨年の様子



サロンの様子



みずほっぺ